



綜合警備保障株式会社
証券コード 2331

第57期 中間報告書

2021年4月1日

2021年9月30日



代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

村井 温



代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

青山 幸恭



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第57期第2四半期（2021年4月1日～2021年9月30日）の概況についてご報告申し上げます。

■ 事業環境について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ感染第5波が到来し、再度の緊急事態宣言発出となりましたが、個人消費等の落ち込みは比較的小幅に留まり、全体的には持ち直しの動きが継続しました。9月末に緊急事態宣言が解除となるなど、9月以降第5波は急速に収束しており、ワクチン接種の大幅進展と相まって、今後経済正常化へ向けての動きが加速することが期待される一方、諸外国の状況に照らし、

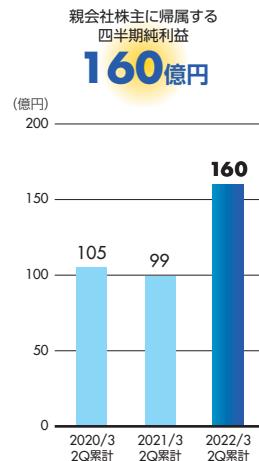
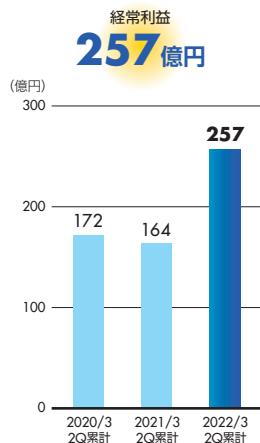
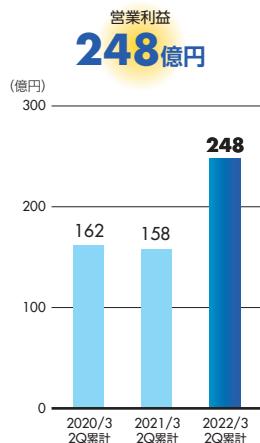
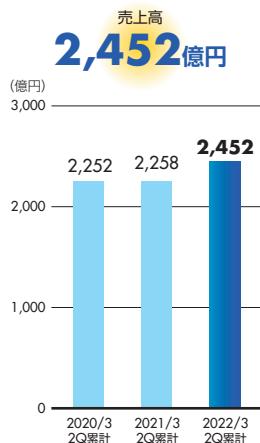
感染第6波に対する根強い警戒感が残っており、また、資源価格高騰が経済に与える悪影響も懸念されております。

警備分野においては、近年、少子高齢化と労働人口減少、高齢者、女性、子ども等の社会的弱者の安全・安心への懸念、相次ぐ自然災害やインフラ老朽化などを背景に社会の安全・安心ニーズは拡大しており、デジタルやリモートをキーワードにした社会の新常態やカーボンニュートラル・循環型社会の形成など、ポストコロナの社会においてもリスクは更に多様化しており、引き続き、警備・設備・介護のトータルでのサービス提供が期待されております。

■ 決算概要について

このような情勢の中、当社グループは、国民生活・国民

財務ハイライト



経済の安定確保に不可欠な業務である社会の安全・安心に関するサービス（セキュリティサービス事業、総合管理・防災事業、介護等高齢者生活支援事業）を行う事業者として、十分な感染防止策を講じつつ適切にサービス提供を継続してまいりました。中期経営計画「Grand Design2025」に掲げている「お客様と社会の安全・安心を支える強靱な総合安全安心サービス業」を目指して、リスクが多様化する中で拡大するお客様と社会の安全・安心ニーズに応えるべく、警備・設備・介護等の多様なサービス機能を組み合わせた新たなサービス提供に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は2,452億90百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は248億30百万円（前年同期比

56.8%増）、経常利益は257億54百万円（前年同期比56.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は160億97百万円（前年同期比61.6%増）となりました。

■ 今後の見通し

当社グループの第57期の連結業績予想は、売上高5,005億円（前年同期比6.5%増）、営業利益421億円（前年同期比13.2%増）、経常利益435億円（前年同期比10.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益275億円（前年同期比9.9%増）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

セキュリティ事業

■ 機械警備業務



法人向けでは、ライブ画像確認を標準装備した「ALSOK-G7 (ジーセブン)」の販売を推進してまいりました。

個人向けでは、設置工事が簡単な住宅向けスタンダードモデルである「ホームセキュリティBasic」を提供しておりますが、2021年8月には専用アプリをリニューアルし、アプリ上からご契約者が無料で利用できる健康相談等の生活便利サービスをお手軽にお申込み頂けるようになりました。



売上高
880億円
前年同期比
3.7%

■ 常駐警備業務



1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、オフィシャルパートナー（セキュリティサービス&プランニング）である当社は警備共同企業体の共同代表として中心的役割を果たし、大会を成功裏に終了させることに貢献しました。



売上高
672億円
前年同期比
21.0%

■ 警備輸送業務



官民における現金管理業務の合理化ニーズは依然根強く、引き続き入(出)金機オンラインシステムの販売拡大に努めております。また、銀行の店舗統廃合等の影響を受けながらも地域金融機関等からのアウトソースの受注拡大に努めております。



売上高
336億円
前年同期比
3.5%

総合管理・防災事業

オゾン除菌・脱臭器等新型コロナウイルス感染症対策関連商品の受注が堅調に推移しました。また、2021年4月1日付にて連結子会社間の合併により発足したALSOKファシリティーズ(株)を中心に国内外におけるファシリティマネジメント業務(設備)の一層の拡充に取り組んでおります。



売上高
324億円
前年同期比
7.3%

介護事業

施設の稼働率向上や訪問医療マッサージ利用者の回復等により売上が増加しました。今後も経営基盤の強化と施設の拡充を図るとともに、他社にはないトータルケアを介護事業の統一ブランド「ALSOK介護」のもとで提供してまいります。



売上高
208億円
前年同期比
4.2%

四 半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第2四半期末 2021/9/30	前期末 2021/3/31
(資産の部)		
流動資産	221,955	227,617
現金及び預金	67,283	60,833
警備輸送業務用現金	71,827	82,819
受取手形及び売掛金	—	54,283
受取手形、売掛金及び契約資産	51,294	—
その他	31,749	29,860
貸倒引当金	△ 199	△ 180
固定資産	253,152	253,847
有形固定資産	101,714	103,383
無形固定資産	42,641	43,247
投資その他の資産	108,797	107,217
投資有価証券	55,144	55,639
その他	54,083	52,025
貸倒引当金	△ 430	△ 447
資産合計	475,107	481,465

	当第2四半期末 2021/9/30	前期末 2021/3/31
(負債の部)		
流動負債	86,714	103,793
支払手形及び買掛金	19,767	24,084
短期借入金	12,366	23,880
未払法人税等	7,540	6,585
引当金	2,745	2,516
その他	44,294	46,726
固定負債	71,227	73,243
負債合計	157,942	177,037
(純資産の部)		
株主資本	284,349	272,094
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	34,046	34,026
利益剰余金	232,699	220,464
自己株式	△ 1,071	△ 1,071
その他の包括利益累計額	5,749	5,417
非支配株主持分	27,066	26,915
純資産合計	317,165	304,427
負債純資産合計	475,107	481,465

四半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30	前第2四半期累計 2020/4/1～ 2020/9/30
売上高	245,290	225,889
売上原価	181,165	169,826
売上総利益	64,124	56,062
販売費及び一般管理費	39,293	40,225
営業利益	24,830	15,837
営業外収益	2,358	2,243
営業外費用	1,435	1,614
経常利益	25,754	16,466
特別利益	232	172
特別損失	256	59
税金等調整前四半期純利益	25,730	16,579
法人税等	8,821	5,839
四半期純利益	16,909	10,740
非支配株主に帰属する四半期純利益	811	779
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,097	9,960

四半期連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30	前第2四半期累計 2020/4/1～ 2020/9/30
四半期純利益	16,909	10,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	866
為替換算調整勘定	30	△42
退職給付に係る調整額	79	848
持分法適用会社に対する持分相当額	54	84
その他の包括利益合計	256	1,757
四半期包括利益	17,166	12,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,313	11,599
非支配株主に係る四半期包括利益	852	898

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	当第2四半期累計 2021/4/1～ 2021/9/30	前第2四半期累計 2020/4/1～ 2020/9/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,120	26,648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,858	△21,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,945	△4,458
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,312	558
現金及び現金同等物の期首残高	53,143	48,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	60,456	49,349

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合(アニュアル)レポートなど、各種IR資料がご覧になれます。

<https://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

社会的責任投資指標「FTSE4Good Index Series」と 2つのESG投資指数に認定

ALSOKは、社会的責任投資（SRI）*1の代表的な指標である「FTSE4Good Index Series」に14年連続で選定されました。加えて、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）がESG投資のベンチマークに採用しているESG投資指数の構成銘柄にも継続して選定されました。

FTSE4Good Index Series



FTSE4Good

ロンドン証券取引所の100%出資子会社であるFTSE Russell社*2が、ESGの観点から社会的責任を果たしていると認められた企業を選定する指標であり、当社は14年連続でこの指標に選定されました。

FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom
Japan

FTSE Russell社が構築した、ESG（環境、社会、ガバナンス）の対応に優れた日本企業を選定する指数であり、当社は5年連続で選定されました。

MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

米国MSCI社*3が構築した、ESGの対応に優れた日本企業を選別して構成される指数であり、当社は5年連続で選定されました。

2021 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

*1 社会的責任投資（SRI: Socially Responsible Investment）とは、個人や機関投資家が投資を行う際に、従来の財務分析による投資基準に加え、ESG（環境、社会、ガバナンス）における企業の取り組みを考慮して行う投資手法のこと

*2 FTSE Russell社は、ロンドン証券取引所の100%出資子会社で、インデックスの構築と管理を世界規模で展開する企業

*3 MSCI社は、米国・ニューヨークに拠点を置く金融サービス企業で、ニューヨーク証券取引所に上場しており、インデックスの開発・提供を世界規模で展開するプロバイダー

ALSOKのMSCIインデックスへの組み入れや、MSCIロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるALSOKへの後援、保証、販売促進ではありません。MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備概要

オフィシャルパートナー（セキュリティサービス&プランニング）であるALSOKは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、警備JV加盟企業553社のうちの1社として、東京のオリンピックスタジアム（国立競技場）・選手村・MPC（メインプレスセンター）をはじめ、北海道、福島、静岡の競技会場にて警備サービスを提供し、おかげさまで無事に終えることができました。



選手村（交通誘導）



東京駅（選手警護）



聖火リレー・セレブレーション会場（立哨警備）



メインプレスセンター/東京ビッグサイト（巡回警備）



トライアスロン競技会場/お台場海浜公園（会場警備）



札幌 大通公園

伊調馨選手がプレゼンターとベアラーを務める

レスリング女子でオリンピック4連覇の伊調 馨選手（ALSOK所属）が、8月7日、東京2020オリンピック競技大会のレスリング女子フリースタイル50kg級の表彰式で、メダリストに記念ブーケを渡すプレゼンターを務めました。また、8月24日の東京2020パラリンピック競技大会開会式では、日本国旗を運ぶベアラーを務めました。

©2021-IOC/Kyodo News. -All rights reserved Tokyo 2020



須崎選手にブーケを渡す伊調選手

©2021-IPC/Kyodo News. -All rights reserved Tokyo 2020 Paralympic Games



ベアラーを務める伊調選手（左列、前から3人目）

マイナンバーカードを活用したオフィスセキュリティの提供開始

ALSOKは、官公庁・地方公共団体・国立大学法人等でマイナンバーカードを職員証として利用する動きをうけ、従来のALSOKセキュリティカードやお客様の社員証ICカードに加え、マイナンバーカードによる出入管理の認証や警備のセット・解除に対応したオフィスセキュリティの提供を2021年8月20日より開始しました。

マイナンバーカードを近づけるだけでカード情報を読み取り、
電気錠の制御や機械警備の遠隔操作器として使用可能。



製品特長

- 出入管理・警備用途のICカードの携行不要。
- 出入管理・警備用途のICカード発行・貸与・返納にかかる管理の負担を軽減。
- ICカード発行費用の削減。

※マイナンバー(個人番号)とは異なる、「ICチップの空き領域」に搭載されたカードアプリケーションに書き込まれる利用者番号を使って認証を行うため、マイナンバー(個人番号)は利用しません。

「ALSOK AIカメラシステム」の販売開始

監視カメラにAIを搭載し高精度に人物検知を行う「ALSOK AIカメラシステム」の販売を2021年9月30日より開始しました。「ALSOK AIカメラシステム」は、事前に200億枚以上の人物画像を学習したAIにより、外乱光や植栽のある環境や夜間の暗い環境においても、高精度に人物を検知することができます。例えば、侵入禁止エリアへの侵入やフェンスの乗り越え等について、人物のみを検知し、リアルタイムにPCやスマートフォンに通知することができます。



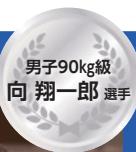
製品特長

- 人物検出精度に優れたAIカメラで、設定エリアの人物を検出し通知。既存カメラ(RTSP*対応)でもクラウド上でAI解析や検知が可能。
- 映像はSDカードやクラウドサーバーに保存。既存カメラでもクラウド録画をすることが可能。
- パソコンやタブレット、スマートフォンからライブ画像、過去画像、アラート画像の確認が可能。
- 人工知能開発会社Umbo CV, Inc.のサービス活用により人物検出時の警報出あり。他の装置との連携が可能。

※映像・音声のリアルタイムなストリーミング配信を制御するためのプロトコル。接続前に設定・対応可否の確認が必要。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 日本代表選手 活動報告

柔道



男子90kg級
向 翔一郎 選手



男子90kg級の向 翔一郎選手は柔道団体(混合)で銀メダルを獲得しました。

ウェイトリフティング

女子55kg級に八木 かなえ選手が出場し、11位入賞となりました。男子96kg級には山本 俊樹選手が出場しました。

レスリング



男子
グレコローマン
スタイル77kg級
屋比久 翔平 選手



男子グレコローマンスタイル77kg級に屋比久 翔平選手が出場し、銅メダルを獲得しました。

男子フリースタイル86kg級には高谷 惣亮選手が出場しました。

ゴールボール



ゴールボール
女子
若杉 遥 選手



ゴールボール女子の若杉 遥選手は銅メダルを獲得しました。

射撃

男子10mエアライフルに岡田 直也選手が出場し、20位に入賞しました。



TOKYO 2020



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京2020オフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)

ALSOK所属オリンピック・パラリンピアン



メダル獲得数(累計)

15 個
金 7個
銀 6個
銅 2個

出場選手数

延べ **41** 名

大会中の皆様からの温かいご声援、誠にありがとうございました。

(2021年9月30日現在)

社名: 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円

事業所: 本社・64支社・37支店・251営業所

取締役および監査役 (2021年12月1日現在)

代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO) …………… 村井 温

代表取締役社長
最高執行責任者 (COO) …………… 青山 幸恭

代表取締役副社長
(ALSOKカンパニー長) …………… 栢木 伊久二

取締役…………… 穂苅 裕久

取締役…………… 村井 豪

取締役…………… 野村 茂樹

取締役…………… 鈴木 基久

取締役…………… 岸本 孝治

取締役(社外)…………… 門脇 英晴

取締役(社外)…………… 安藤 豊明

取締役(社外)…………… 末続 博友

取締役(社外)…………… 池永 肇恵

常勤監査役…………… 高野 明

常勤監査役(社外)…………… 中野 慎一郎

監査役(社外)…………… 長沢 美智子

監査役(社外)…………… 中川 能亨

執行役員 (2021年12月1日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	執行役員	円谷 哲也
副社長執行役員	栢木 伊久二	執行役員	宮島 裕
専務執行役員	穂苅 裕久	執行役員	百武 尚樹
専務執行役員	村井 豪	執行役員	桑原 英治
常務執行役員	野村 茂樹	執行役員	吉田 浩儀
常務執行役員	鈴木 基久	執行役員	小野 誠司
常務執行役員	岸本 孝治	執行役員	熊崎 善夫
常務執行役員	重見 一秀	執行役員	小野 裕之
常務執行役員	鈴木 一三	執行役員	高橋 賢
常務執行役員	熊谷 敬	執行役員	竹田 憲吾
常務執行役員	水谷 紀彦	執行役員	小松 裕

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株
(自己株式 782,205株を含む)

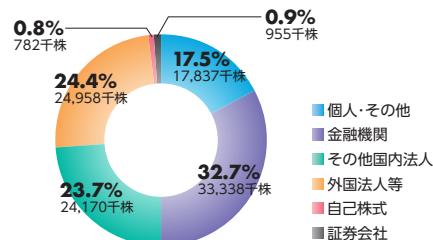
株主数 10,372名

大株主 (上位10名)

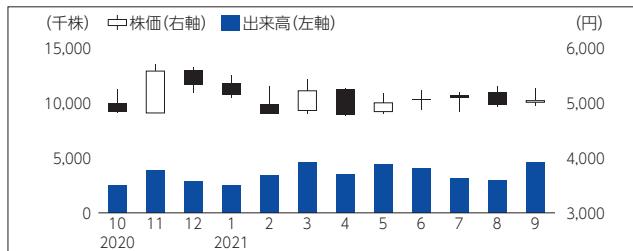
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 (株) (信託口)	10,378	10.24
総合商事 (株)	7,388	7.29
埼玉機器 (株)	5,283	5.21
(株) 日本カストディ銀行 (信託口)	5,001	4.93
かまくら商事 (株)	4,150	4.09
総合警備保障従業員持株会	3,582	3.53
みずほ信託銀行 (株) 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 (株) 日本カストディ銀行	2,961	2.92
きずな商事 (株)	2,950	2.91
村井 温	2,885	2.84
(株) SMBC信託銀行 ((株) 三井住友銀行退職給付信託口)	2,735	2.70

注: 持株比率は自己株式 (782,205株) を控除して計算しております。

所有者別状況 (株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL:03-5410-4428
E-mail:soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL :03-3423-2331
FAX:03-3470-1565
E-mail:alsok-ir@alsok.co.jp

ALways Security OK



ALSOKホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。